

# 授業の手引き「生物基礎」(17年度 大野担当)

## I 授業のビジョン (目指したい方向性)

大野が目指したい社会の姿

誰もが生きやすい社会

(=I' m OK. You' re OK.)

※「生き辛さ」とは何か? どうすればそれは軽減できるか?

皆に目指してほしい人間像

- ・自律的な学習者 (PDCAを回せる)
- ・自らの幸せの実現
- ・他者の幸せへの貢献 (自己の幸せの拡張)

※国立高校の「校訓」

清く、正しく、朗らかに

※国立高校の教育目標

人間性豊かに成長することを願い、将来有為な社会の形成者となることを希求して、次の目標達成に向けた教育を推進する。

- ①自主性を持ち、責任を重んずる人となる。
- ②明朗な気風を養い、個性と創造力の豊かな人になる。
- ③社会に貢献し、困難・辛苦に耐え得る人となる。

## II 人生で大切にしてほしいこと

- 「信念・軸」「謙虚さ」「折り合い」を大切にする。
- 「人に頼る能力」を身に付け、相互依存的な関係を大切にする。
- 失敗を恐れない。失敗と振り返りを大切にする。
- 「自分の目で見て、自分の頭で考える」ことを大切にする。
- 対話・読書・旅を大切にする。
- ユニークで、クリエイティブなことに取り組む。
- 摩擦を恐れない、摩擦を大切にする。
- 生産的、建設的な「議論」を大切に (破壊的批判ではなく建設的批判を)。
- 関わる人の「面白さ」を引出し、生かす。

## III 授業のルール

- ノートを用意し、「学習の記録」を残す (提出あり)。
- 私語、内職 (生物の学習以外のこと)、スマホの私的利用等は禁止 (「目的」を意識した活動を行う)
- チャイムが鳴ったら「学び」の時間。
- 誰もが過ごしやすい学びの環境作りに自分なりの形で貢献する。
- 提出物は期限を守って提出する。

## IV 授業で挑戦してほしいこと

- ①人に聞く、人に説明する
- ②自分の目で見て、自分の頭で考える
- ③目的意識を持ってPDCAサイクルを回す
- ④皆が皆の面白さを知り、生かす

## V 「生物基礎」という科目で伝えたいこと（②授業で目指したいこと）

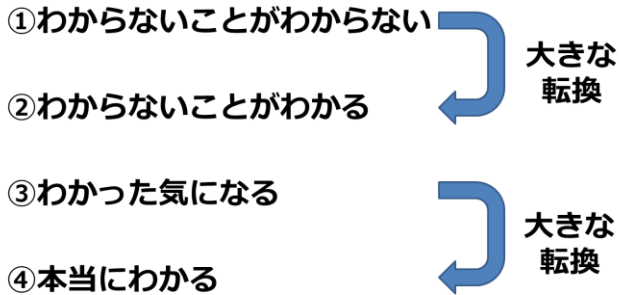
「生き物ってすごい！」という感覚、感動。

Study nature, not books (レイ・アガシー)

The Sense of Wonder (レイチェル・カーソン)

「自分の目で見て自分の頭で考える」と「自分の心で感じる」ことを大切に

### 理解の4段階



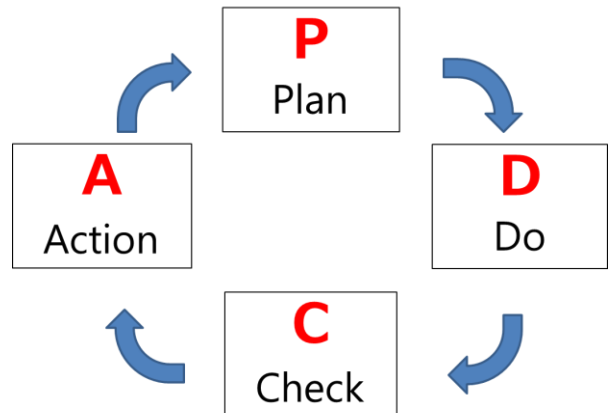
### 「わかる」ために必要なこと

- 「わからないこと」はまず自分で考えてみる。
- それでもわからなければ、人に助けを求める（「教えて」と言える能力）。
- 自分が「わかった」と思ったことは、積極的に人に教える。

### クリティカルシンキングとは

#### 自分の目で見て、自分の頭で考える

- 自分の目で見る  
= 鵜呑みにしない「つつこみ力」
- 自分の頭で考える  
= 納得解へのプロセス



### 「学校」「授業」の価値

ネットで知識を獲得できる時代

「知」は開かれ、一部の人間が独占する時代は終わった  
では、学校の意味は??

大野の考えていること

#### 「集団で、同じ時間と空間を共有する」

= 学校、授業で得られる最大の価値

※「大学の価値」は何か?

### 多様性と共生

#### • 「ふつう」はどこにもない

※「ふつう」は「異質」を排除する

#### • 「正しさ」はどこにもない

※「正しさ」は「正しくないもの」を排除する

「みんなちがって、みんないい」

= 皆が皆を面白がれる集団

大野のHP

<http://biologymanabiai.jimdo.com/>

授業に関するコンテンツや、役に立つリンク集などがあります。活用してください。

